

【社会福祉法人欣寿会 情報セキュリティ方針】

1. 目的

社会福祉法人欣寿会は、「地域に笑顔を 働く人に欣(よろこ)びを」という法人の理念を実現するため、入居者様、利用者様、ご家族、そして働く役職員の大切な情報資産をあらゆる脅威から保護し、地域における社会資源としての役割を安全に果たしていきます。

2. 適用範囲

特別養護老人ホーム芙蓉荘、居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、小規模多機能型居宅介護事業所によってかっせ、地域密着型特別養護老人ホームおりひめ、同しののめを含む、当法人が管理するすべての情報資産および全役職員に適用します。

3. 体制の構築と継続的改善

当法人は、情報資産の安全な運用と管理に向けて、以下の取り組みを推進し、継続的な改善に努めます。

・個人情報の適切な取り扱いと保護

採用時における個人情報保護に関する同意書の取得を徹底するとともに、広報活動(ホームページ等への写真掲載)においても事前に同意書を取得し、個人情報や肖像権の適切な取り扱いと保護を徹底します。

・情報アクセス権限の明確化とアカウント管理

役職員一人ひとりに専用のアカウント(Googleアカウント等)を順次付与し、それぞれの情報資産に対するアクセス権限を適切に管理・把握できる体制を構築することで、不正アクセスや情報漏洩などのリスクを低減します。

・クラウドサービスおよびICT機器の安全な運用

電子決裁(稟議書の電子化等)をはじめとする各種クラウドサービスや、見守りロボット等の最先端ICT機器を積極的に導入・活用する上で、情報システムの安全性を確保し、業務の効率化とセキュリティ対策を両立させます。

4. 法令遵守と従業員への周知・教育

個人情報保護法をはじめとする情報セキュリティに関する関連法令・規範を遵守します。また、本方針および関連規定を全役職員へ確実に周知するとともに、情報リテラシー向上のための勉強会や定期的な教育を実施し、法人全体のセキュリティ意識を高く維持します。